# 『山口市総合計画』

- まちづくりの基本的な方向 -
- ●心豊かに暮らし続けることができるまちづくり
- ●市民が誇りを感じるまちづくり



# 一 時 代 背 景 一

- ●人口減少、少子高齢化など
- ●経済のグローバル化・ソフト化、低経済成長、 大都市への集中など
- ●成熟型社会、価値観やライフスタイルの多様化、 環境意識の高まりなど
- ●地方分権、道州制など



## ー まちづくりの目標 ー

ひと、まち、歴史と自然が輝く交流と創造のまち

歴史と自然が生かされているまち 新たな文化と産業活力が創造されているまち 都市の拠点性が高まっているまち ひとのつながりが広がっているまち

### 広域県央中核都市

**~持続的発展を可能とする都市のかたち~** (住民が豊かに定住し続けることのできる都市)

> 人口30万人以上を有する 高い都市経営能力を持つ都市

広域経済・交流圏の経済活動を支え 広域的に質の高い 都市的サービスを提供する都市

世界に通用するまちとしての価値を創造・発揮する都市

広域県央中核都市の形成に向けた 核(拠点)機能の強化

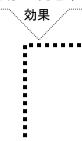
## 山口都市核

人々に対する高次の都市的サービス や余暇機会の提供等による圏域の生 活利便の維持等

# 小郡都市核

県内 (圏域) を管轄する事業所等の集 積による圏域の経済循環の維持等

玄関(案内)機能の強化による遠心力 の増大を通じた域内交流の促進等



# 広域経済・交流圏の形成

県中部の圏域で、広島、福岡・ 北九州地方中枢都市圏の中間 に位置するという特性を踏ま え、市町間の交流・連携を通 じた地域資源の有効活用や経 済循環の活性化等、市域を越 えた取り組みや経済的な一体 性の形成が望まれる地域

一定の人口規模と都市の拠点性の相関

## 効果

## 山口都市核

人々に対する高次の都市的サービス や余暇機会の提供等

#### 小郡都市核

対事業所サービスの提供等

# 都市核づくり 『山口・小郡都市核づくりマスタープラン』

都市核:広域県央中核都市の核となるエリア。行政・商業・文化・業務などの高次都市機能等が集積(都市的サービス等を集中的に提供)し、人・もの・情報等の交流(都市活動:人々や事業所の活動)が広域的かつ恒常的に営まれているにぎわいにあふれる都市の中心であり、広域県央中核都市の主要な役割を担う区域。

### ーはじめにー

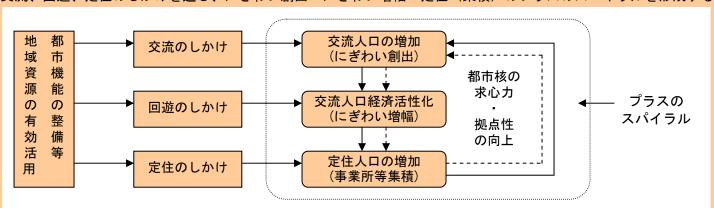
## ●プラン策定の趣旨

- ・持続可能な地域・都市づくりのため、広域経済・交流圏の形成を通じ、広域県央中核都市づくりを進める。
- ・広域県央中核都市の核となる山口・小郡都市核の拠点性・求心力の向上を通じ、にぎわいの創出を図る。

# - 基本構想-

#### ●現状と課題

- ・県内における市としての求心力が高まる中、都市核の求心力は低下しているが、引き続き潜在能力は高い。
- ・山口都市核は、行政、商業、文化、観光等の都市機能や地域資源が集積し、人々の暮らしに関わる多様な都市活動が 営まれているが、近年は求心力が低下傾向にあることから個々の都市機能等を高めていく必要がある。
- ・小郡都市核は、駅南を中心に県内を管轄する事業所や宿泊施設等が集積し、ビジネスを中心とした都市活動が営まれているが、駅北は発展途上の段階にあることから市街化を図る必要がある。
- ●都市核づくりの基本方針
- ・第三次産業が主要産業のため、市場ニーズに沿うよう民間活力の導入を図るとともに既存の特長や強みを伸ばす。
- ・交流、回遊、定住のしかけを通じ、にぎわい創出~にぎわい増幅~定住(集積)のプラスのスパイラルを形成する。



- ・山口都市核は、人々の都市的・文化的生活を支えることのできる"文化交流拠点"を形成する。
- ・小郡都市核は、事業所等の広域的かつ活発な経済活動を支えることのできる"産業交流拠点"を形成する。

#### 一基本計画一

- ●山口都市核づくりの取り組み方針
- ・めざす山口都市核の姿
- ・山口都市核づくり取り組み方向
- ●山口都市核ゾーン別計画
- ・
  畠山周辺ゾーン・中心商店街ゾーン
  (憩いの空間)
- ・大内文化ゾーン(和みの空間)
- ・情報・文化ゾーン(創りの空間)
- ・湯田温泉ゾーン(癒しの空間)

- ●小郡都市核づくりの取り組み方針
- ・めざす小郡都市核の姿
- ・小郡都市核づくり取り組み方向
- ●小郡都市核ゾーン別計画
- 新山口駅再生ゾーン(交わりの空間)
- ・市街地形成ゾーン(集いの空間)
- ・業務集積ゾーン(営みの空間)
- (新たな都市拠点ゾーン)(新たな産業交流・創造空間)

### 一 推 進 方 策 一

一 用 語 説 明 一